

## 取扱いの趣旨

ブロムヘキシン塩酸塩吸入液の作用機序に「気管支粘膜及び粘膜下気管腺の分泌を活性化し漿液分泌を増加させる。気道粘膜の杯細胞及び気管腺において粘液溶解作用を示す。また、線毛運動を亢進させる。」とあるため、上気道炎等に対する算定は、原則として認められない。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】 《令和6年11月29日》

### 391 上気道炎等に対するブロムヘキシン塩酸塩【吸入液】の算定について

#### ○ 取扱い

次の傷病名に対するブロムヘキシン塩酸塩【吸入液】（ビソルボン吸入液等）の算定は、原則として認められない。

- (1) 上気道炎（急性・慢性）
- (2) 咽頭炎（急性・慢性）
- (3) 感冒

#### ○ 取扱いを作成した根拠等

ブロムヘキシン塩酸塩【吸入液】（ビソルボン吸入液等）は、その作用機序として、添付文書に「気管支粘膜及び粘膜下気管腺の分泌を活性化し漿液分泌を増加させる。気道粘膜の杯細胞及び気管腺において粘液溶解作用を示す。また、線毛運動を亢進させる。」と示されている。

また、添付文書の効能・効果は「急性気管支炎、慢性気管支炎、肺結核、塵肺症、手術後の去痰」であり、上気道炎（急性・慢性）、咽頭炎（急性・慢性）、感冒は適応疾患に含まれていない。

以上のことから、上気道炎（急性・慢性）、咽頭炎（急性・慢性）、感冒に対する当該医薬品の算定は、原則として認められないと判断した。

## グラフの見方

### 1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

当該事例の取扱いの対象となる診療行為（医薬品、特定器材）を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、取扱いの趣旨に該当するレセプト件数

### 2 折れ線グラフ

取扱いの趣旨に該当するレセプトのうち、  
査定・返戻となった割合

#### 【棒グラフ凡例】 審査の結果

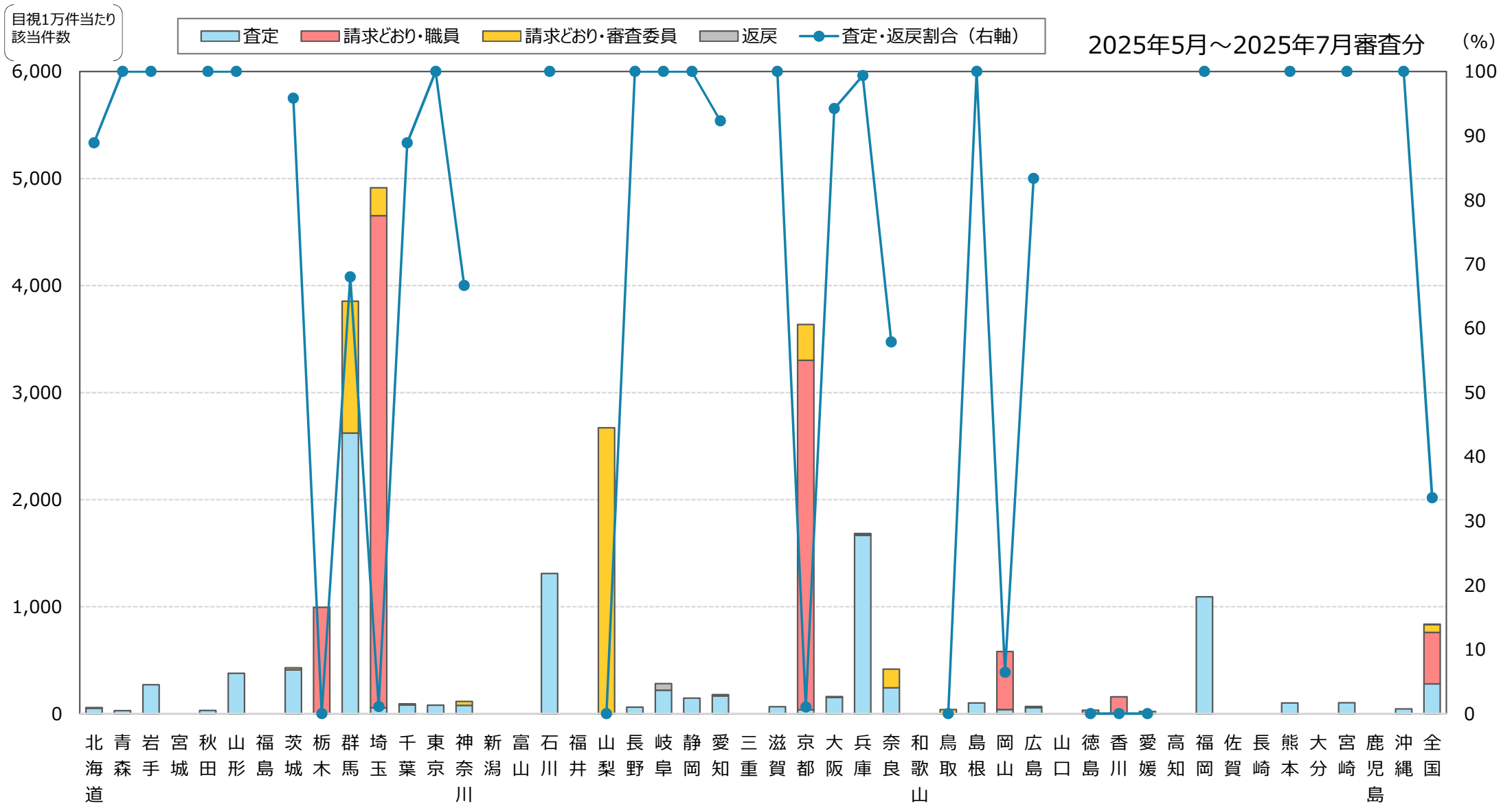
査定	返戻	: 取扱いどおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

## 審査結果の概要

- 全国の査定・返戻割合 33.60%
- 検証対象都道府県 11

検証観点	都道府県	備考
査定・返戻割合が低い	栃木、山梨、鳥取、徳島、香川、愛媛、京都、埼玉、岡山、奈良、群馬	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	埼玉、京都、栃木、岡山、香川、徳島	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	山梨、群馬、京都、埼玉、奈良、鳥取、愛媛	〃

該当件数（全国）	【条件】	2,342件
取扱いに基づく審査	査定・返戻の計	787件
検証を必要とする審査	請求どおり	1,555件



該当件数	9	1	2	0	1	2	0	24	43	175	1,169	9	20	9	0	0	28	0	47	1	9	4	13	0	1	196	52	315	19	0	1	1	31	6	0	1	4	3	0	134	0	0	5	0	4	0	3	2,342
請求どおり件数	1	0	0	0	0	0	0	1	43	56	1,156	1	0	3	0	0	0	47	0	0	0	0	1	0	0	0	194	3	2	8	0	1	0	29	1	0	1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1,555

【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数